



自 | 然 | 史 | 博 | 物 | 館

20年のあゆみ

～コレクション展～



2017

1/14(土)～2/19(日)

開館時間 9:30～17:00 (入館は16:30まで)

観覧料 一般510円(410円)／高校・大学生300円(240円)／中学生以下無料

※()内の数字は20人以上の団体料金です

※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方及びその介助者1名は無料

※上記料金で常設展・企画展とも観覧できます

休館日 1月16、23、30日、2月6、13日(毎週月曜日)



群馬県立自然史博物館
GUNMA MUSEUM OF NATURAL HISTORY



開館
20周年
記念

自然史博物館

20年のあゆみ

～コレクション展～



群馬県立自然史博物館は1996年10月22日に開館し、これまで340万人以上の方にご来館をいただきました。この特別展は当館が歩んできた20年の「成長」の記録です。これまで蓄積してきた標本を通して、様々な角度から当館の活動を紹介します。

カムバック
ダイナソー
キャンペーン

2000年に開催された第10回企画展「ちびっこ恐竜来る」では県内の小学生以下の方々より3,000点以上の恐竜の絵が寄せられました。この特別展期間中これらの恐竜の絵を応募された方へお渡しいたします。氏名を確認できるものを持参してご来館ください。詳細は自然史博物館までお問い合わせください。



群馬県には、かけがえのない生き物たちを育む自然を調べ、伝え、守る活動をされている専門機関や団体が数多くあります。

地域に根ざし活動を続けるこれらの方々との輪を広め、より多くの方々にその取り組みをお伝えしたいとの思いから、平成20年度より報告会、平成27年度から報告会、特別展を開催してきました。

今年度も、県内の野生生物たちが置かれている状況や、さまざまな保護保全活動の取り組みをご紹介しますとともに、みんなで「ぐんまの自然の「いま」」を共有し、その未来を考えていきたいと思えます。

報告会 2017年1月14日(土) 13:00～16:45 (受付12:30～)
基調講演 細矢 剛氏(国立科学博物館)
口頭発表、ポスター発表多数

保全シンポジウム 2017年1月29日(日) 13:00～16:00 (受付12:30～)
桐生市のカッソソウ、渋川市のヒメギフチョウ、嬭恋村のミヤマシロチョウ、
藤岡市のヤリタナゴ、サンデンファシリティ株式会社

主催: 群馬県自然環境課、群馬県立自然史博物館、群馬県立ぐんま昆虫の森
後援: 群馬県自然環境調査研究会、NPO群馬県自然保護連盟、(公財)尾瀬保護財団、群馬野外生物学会、日本自然保護協会、日本野鳥の会群馬、NPO法人ぐんま緑のインタープリター協会、群馬県野生きのこ同好会、利根沼田自然を愛する会、ヤリタナゴ調査会、かんな川水辺の楽校運営協議会、赤城姫を愛する集まり、NPO法人日本チョウ類保全協会、環境カウンセラーズぐんま、特別財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団、NPO法人観音山丘陵調査、群馬県教育委員会

1月21日(土)には「自然史学会連合講演会」も開催! 主催: 自然史学会連合 共催: 群馬県立自然史博物館



交通アクセス



車の場合

上信越自動車道 富岡I.C.または下仁田I.C.から15分
国道254号 富岡バイパス もみじ平公園入口から北へ800m



電車の場合

JR信越本線・碓部駅/上信電鉄線・上州富岡駅からタクシーで10分
上信電鉄線 上州七日市駅または上州ノ宮駅から徒歩で25分



群馬県立自然史博物館
GUNMA MUSEUM OF NATURAL HISTORY

〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩1674-1 TEL 0274-60-1200

